

令和3年度金沢大学入学者選抜の予告（5回目）については、現時点（令和元年11月29日）での内容であり、今後、変更する場合があります。

### 令和3年度入学者選抜の変更に関する予告（5回目）

令和元年11月  
金沢大学

令和3年度入学者選抜について、令和元年11月1日付けにて文部科学大臣から英語外部試験の取扱いが変更されたことを受けて、2019年3月28日付け公表「2021年度入学者選抜の変更に関する予告」における「2. 一般選抜（1）大学入学共通テスト④」に関しては、別紙のとおり変更する。

なお、参考資料1「受験生をはじめとした高校生、保護者の皆様へ（令和元年11月1日付け、文部科学大臣）」、参考資料2「2021年度入学者選抜の変更に関する予告（平成31年3月・金沢大学）」を添付する。

## 2. 一般選抜

### (1) 大学入学共通テスト

#### 【変更前】

- ④独立行政法人大学入試センターが認定した英語外部試験を課します。CEFR対照表のA1レベル以上（一部の学類においてはA2レベル以上）に相当する英語力を出願資格として求めます。なお、英語外部試験の成績を提出できない場合等の例外措置については、後日公表します。



#### 【変更後】

- ④英語外部試験を出願資格として利用しません。  
なお、大学入学共通テストの「英語」での英語外部試験の利用については、次のとおりです。

大学入学共通テストの「英語」について、次の表に○で示す学域・学類等においては、英語外部試験のスコアの提出を認め、TOEFL-iBT:45~68, IELTS (アカデミック・モジュール) バンド: 3.0~6.0, GTEC (CBTタイプ) : 910~1140, TEAP: 246~304の場合は、大学入学共通テストの「英語」の得点の80%から100%の得点を、英語外部試験のスコアに応じて与えます。TOEFL-iBT:68以上, IELTS (アカデミック・モジュール) バンド: 6.0以上, GTEC (CBTタイプ) : 1140以上, TEAP: 304以上の場合は、大学入学共通テストの「英語」の100%の得点を与えます。ただし、大学入学共通テストの「英語」の得点と比較して高得点の方を利用します。英語外部試験のスコアを提出する場合であっても、大学入学共通テストにおける「英語」を受験する必要があります。

#### ○上記の英語の外部試験のスコアの提出を認める試験区分

学域・学类等	前期日程	
人間社会学域	人文学類	○
	法学類	—
	経済学類	○
	学校教育学類	○
	地域創造学類	○
	国際学類	○
理工学域	数物科学類	—
	物質化学類	—
	機械工学類	—
	フロンティア工学類	
	電子情報通信学類	—
	地球社会基盤学類	—
医薬保健学域	生命理工学類	—
	医学類	—
	薬学類	—
	創薬科学類	—
一括	保健学類	○
	文系一括	○
	理系一括	○

(注) —は英語外部試験を利用しない学類です。

\* 上記【変更後】④は、令和2年度入学者選抜での取扱いに準じています。

受験生をはじめとした高校生、保護者の皆様へ

文部科学大臣の萩生田光一です。皆様に、令和2年度の大学入試における英語民間試験活用のための「大学入試英語成績提供システム」の導入を見送ることをお伝えします。

大学入試における英語民間試験に向けて、今日まで熱心に勉強に取り組んでいる高校生も多いと思います。今回の決定でそうした皆様との約束を果たせなくなってしまったことを、大変申し訳なく思います。

英語民間試験を予定通り実施するかどうかに関しては、高校生をはじめ多くの皆様から、賛成・反対、様々な意見をいただきました。

私としては、目標の大学に向けて英語試験の勉強を重ねている高校生の姿を思い浮かべながら、当初の予定通りのスケジュールで試験を実施するために、連日取り組んできました。

しかし、大変残念ですが、英語教育充実のために導入を予定してきた英語民間試験を、経済的な状況や居住している地域にかかわらず、等しく安心して受けられるようにするためには、更なる時間が必要だと判断するに至りました。

大学入試における新たな英語試験については、新学習指導要領が適用される令和6年度に実施する試験から導入することとし、今後一年を目途に検討し、結論を出すこととします。

皆様が安心して、受験に臨むことができる仕組みを構築していくことをお約束します。

今回、文部科学省としてシステムの導入見送りを決めましたが、高校生にとって、読む・聞く・話す・書くといった英語4技能をバランスよく身に付け、伸ばすことが大切なことには変わりありません。

グローバル化が進展する中で、英語によるコミュニケーション能力を身に付けることは大変重要なことです。皆様には、これからも日々の授業を大切にするとともに、それぞれの目標に向かって努力を積み重ねて頂きたいと思います。

令和元年11月1日

文部科学大臣 萩生田光一

## 2021年度入学者選抜の変更に関する予告

平成31年3月  
金沢大学

2021年度入学者選抜について、「学力の3要素」(「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度」)を多面的・総合的に評価するため、次のとおり変更します。

### 1. 入試区分

多面的・総合的な評価の観点からの改善を図りつつ、各々の入学者選抜としての特性をより明確にする観点から、次のように変更します。

- ・「一般入試」〈変更前〉⇒「一般選抜」〈変更後〉
- ・「AO入試」〈変更前〉⇒「総合型選抜」〈変更後〉
- ・「推薦入試」〈変更前〉⇒「学校推薦型選抜」〈変更後〉

なお、本学の一般選抜では、前期日程のみとし、後期日程は廃止します。

また、本学では「総合型選抜」、「学校推薦型選抜」は KUGS 特別入試、超然特別入試等として実施します。(詳細は3. 特別選抜を参照)

### 2. 一般選抜

#### (1) 大学入学共通テスト

- ① 本学では大学入学共通テスト(以下「共通テスト」という)を利用します。利用教科・科目等については、5教科7科目を課すことを基本とします(文系一括入試、理系一括入試は除く)。
- ② 国語の記述式の段階別成績表示については、その結果を点数化し、マークシート式の得点に加点して利用します。
- ③ 数学の記述式問題については、その得点をマークシート式の得点に加点して利用します。
- ④ 独立行政法人大学入試センターが認定した英語外部試験を課します。CEFR 対照表の A1レベル以上(一部の学類においては A2レベル以上)に相当する英語力を出願資格として求めます。なお、英語外部試験の成績を提出できない場合等の例外措置については、後日公表します。

#### (2) 個別学力検査

- ① 「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を評価する問題を出題します。
- ② 合否判定に際して、個別学力検査を重視します。

### 3. 特別選抜

#### (1) KUGS 特別入試

- ① 本学での学修に必要となる能力、資質を前もって提示し、それらの能力、資質に重きを置いて評価し、選抜します。
- ② 出願までに\*1「KUGS 高大接続プログラム」を受講し、提示された課題に対しレポート等を提出し、評価を受けることで出願資格を与えます。
- ③ KUGS特別入試には、「総合型選抜\*2Ⅰ」、「総合型選抜\*2Ⅱ」、「学校推薦型選抜Ⅰ」、「学校推薦型選抜Ⅱ」の4つの特別入試があります。

#### (2) 超然特別入試

- ① 特異な才能を持ち、その才能を生かして社会的な課題に取り組む意欲を評価し、選抜します。
- ② 本学主催の「日本数学 A-lympiad」または「超然文学賞」に入賞実績があり、各学類が求める出願要件を満たす場合に出願資格を与えます。
- ③ \*3超然特別入試には、「A-lympiad 選抜」、「超然文学選抜」の2つの特別入試があります。

#### (3) 薬学類・高大院接続入試

### 4. その他

- (1) 一般選抜における共通テスト(英語外部試験を含む)の利用方法等の内容については後日公表します。なお、一般選抜以外における共通テストの利用方法及び利用教科・科目等については、各学域・学類により取扱いが異なります。これらの内容についても、後日公表します。
- (2) 主体性評価における調査書等の活用方法等を含むその他の内容についても、後日公表します。

\*1 「KUGS高大接続プログラム」は金沢大学が年間を通して高校生などを対象に開催する高大接続のためのセミナーの総称です。

\*2 Ⅰは大学入学共通テストを課さない特別入試、Ⅱは大学入学共通テストを課す特別入試を表します。

\*3 超然特別入試は大学入学共通テストを課さない特別入試です。